

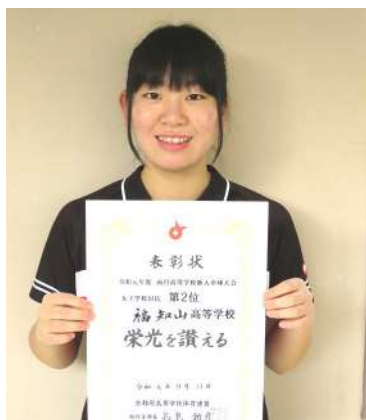
バドミントン部



第39回両丹高校バドミントン新人大大会学校対抗戦、男子優勝、女子準優勝

バドミントン部は、現在、男子25名、女子18名で、普段は男女が一緒に活動しています。約40名の部員が、短い練習時間の中で「いかにたくさんのシャトルを打つか」をテーマに頑張っています。そういう中、先輩方が残された成績を守ることができうれしく思います。しかし、京都府大会では目標としていたベスト8に届かなかったのもう一度気を引き締めて頑張っていこうと話合っています。

卓球部



両丹高等学校新人卓球大会が、9月7日、14日に行われ、女子学校対抗において2位となりました。個人戦においても2年生の選手の1人が6位、1人が9位となり、府下大会の出場権を得ました。また、11月9日に行われた公立高等学校卓球大会(団体の部)のブロック予選では、男子が2位、女子が1位通過となり、決勝トーナメント(府下大会)に進出することができました。いずれも初戦敗退となりましたが、自分たちの力を発揮し、次戦への手応えを掴むことができました。

陸上競技部

全国大会5位入賞！



10月に広島県で開催された第13回U18日本陸上競技選手権大会の男子800mに、3年の選手が出場しました。初の全国大会でしたが、決勝を1分55秒35で走り見事5位に入賞しました。近畿インターハイで7位と惜しくも全国大会に駒を進められなかった悔しさをバネに練習に取り組み良い結果を得ることができました。ご声援ありがとうございました。

ラグビー部



今年はラグビーワールドカップが日本で開催され、日本代表の快進撃に日本中が盛り上がりました。初めてテレビでラグビーを見て、興味を持った人も多いのではないのでしょうか？福知山高校には京都府北部の高校で唯一のラグビー部があります。高校ラグビーでは体の大きい人や足の速い人だけでなく、様々な人がプレーをしています。しかも、その多くが高校からラグビーを始めた人です。ラグビーではどんな人にも必ず適したポジションがあり、誰でもその面白さを感じることができます。ぜひ、一緒にラグビーをしませんか？

放送部

全国入賞！



福高放送部は放送コンテストでの上位入賞を目指し日々活動しています。今年連続出場9年目となった夏のNHK杯全国高校放送コンテストでは、京都府予選で優勝したテレビドラマが初めて全国大会で上位入賞を果たしました。

10月に行われた京都府高等学校総合文化祭放送部門でも、2年生の部で本校生徒がアナウンス部門で、1年生の部で本校生徒が朗読部門でともに優秀賞を受賞し、来年8月の全国高総文祭(高知県)と、11月の近畿高総文祭(奈良県)への出場をそれぞれ決めました。



だから、福高でよかった。

社会で活躍する卒業生より



文理科学科卒業(一期生)
弁護士

現在弁護士として東京の法律事務所に勤務しています。福高文理科学科の魅力は、①勉強面における恵まれた環境、②学校行事にも積極的に参加できること、③独自の科目である「みらい学」です。①文理科学科には、生徒一人ひとりと向き合い、それぞれの希望する進路を叶えるために親身に指導をくださるトップレベルの教師陣がいます。市内外から集まる同級生も優秀で、自分に合ったペースで勤勉な仲間と切磋琢磨できる環境は素晴らしかったです。②勉強だけではなく学校行事も全力で楽しんで豊かな生活を送れるのは、福高ならではの良さだと思います。演劇やクラス合唱で仲間と一つのものを作り上げたのは、青春と呼べる一番の思い出です。③私は「みらい学」で検察官の講義を聞き、本格的に法律家を志すようになりました。幅広い分野の専門家から講義や指導を受け、研究発表等ができたことは、将来の志望分野を決める一助や教養という財産になりました。



文理科学科卒業(五期生)
京都府職員

現在、京都府中丹西土木事務所の用地室に勤務しています。業務内容としては道路拡幅や河川改修などの公共事業に必要な土地を取得する、というものです。府民の方々や直接話をすることが多い業務であり、こちらの考えが正確に伝わっているか、相手の要望がなにかを考えながら業務に励んでいます。福知山高校での3年間は、日々の授業と陸上競技部での活動で慌ただしく過ぎていきました。学習面では時間が限られている中で、自分の力量と相談しながら確実にこなせる計画を立て、部活動との両面で自分の納得出来る結果を残せたと思います。実際に働いてみると、確かに高校で習ったことは直接関係があるとはいえませんが、新たな環境でルールや規則を自分のものにすること、相手に理解してもらうように説明することなど、考える力が常に必要とされていると感じます。社会人2年目として元気に頑張っていこうと思います。



普通科卒業
客室乗務員

福知山高等学校を卒業してから5年が経ち、現在、客室乗務員として勤務しております。2年目ながら国内線および国際線に乗務し、日々勉強をしています。飛行機の中で毎日たくさんのお客様と出会いお話をしたり、世界各地に行って知らないものを見たりすることにやりがいを感じています。中学生の頃から客室乗務員になりたいという思いがあり、大学へ進学するために福知山高等学校に入学しました。高校時代はバレーボール部に所属していました。毎日厳しい練習でしたが、辛いことから逃げ出さない強さと仲間と共に戦い勝つ喜びを学ぶことができました。働く中で大変なことや辛いことはたくさんありますが、部活動で鍛えられた精神力で日々頑張っています。福知山高等学校には自分の進路について一生懸命考えてくれる頼もしい先生方や、勉強に励むための環境も整っています。ぜひ福知山高等学校に入学して、充実した毎日を送ってください。



文理科学科卒業(一期生)
農林水産省職員

私が、文理科学科を選んだのは、新しくできる学科ということでおもしろそう！と思ったからです。実際に入学してみると、有名な研究施設や裁判所に見学に行ったり、海外への修学旅行があったりと貴重な経験ができました。また、個性豊かなクラスメイトにも恵まれていました。そのおかげで、ずっと目標にしていた名古屋大学農学部に入学することができ、大学院にも進学し、今は農林水産省で働いています。大学生活の中でも、おもしろそう！と思った海外実地研修(タイとカンボジアに行き、現地の学生とグループワークとして農家を訪問する)に参加し、多くの友人ができました。先日、そのカンボジアの友人の結婚式に参加してきました。また、大学院での研究もおもしろそう！と思った大豆の研究をすることができ、国際学会でも発表することができました。自分の進路を選ぶ時に大事にしてきたのは、おもしろそう！と自分が興味を持ったところに思い切って飛び込んでみることです。どんな経験も必ずどこかで役に立つと信じて、皆さんもいろいろなことに思い切り挑戦してください。

アマガエルの体色変化と周囲の環境の相關関係について

京都府立塩竈山高等学校 1 組 部長 北島 龍典 大槻大志 佐藤崇樹 塩見拓希 藤岡晴斗

動機

アマガエルの体色変化に関する

一冊の本を読んだ。アマガエルのスピードにはどのような関係があるのか疑問に思った。

初めに

アマガエルの体色変化する時に影響を及ぼす要因

(1) 温度変化

(2) 湿度、湿度は水の量、湿度が関係したのでその本家ではしていない

(3) 湿度

(4) 天候の変化

実験方法

(1) アマガエル (稚魚の状態で) を 5 匹用意する。 (一匹内用)

(2) プリンカップの内部に色紙を貼る。 (5 匹用)

(3) 飼育に準備を完了する。 (1) (2) (3) の

プリンカップに水を注ぎ、アマガエルを飼育する。

(4) カメラで撮影し続け、変化した時を記録する。

一匹の飼育の観察時間は 2 時間とし 7 時間と変わらなければ変化しないとする。

基本環境

気温 25℃ (エアコンで管理)

湿度 50% (加湿器で調整)

天候

晴

● 飼育箱と水容器は 1 日取り替える。その時に水温は上昇、(水温が上がるようにする)

● 実験中 (7 時間) アマガエルに餌は与えない。

実験結果

実験①「基本環境における体色変化」

<条件> 27℃ 電気をつけた部屋の明るさ 60% 赤

<結果>

番号 32 45 22 11 34 25

(1) 68 60 65 65 60 62

番号 2 39 10 3 1 4

(2) 67.35.4.2 59 x 45.5 x

2 匹の実験から平均時間は 55.8 分

実験②「明るさと体色変化の関係」

<条件> (1) 27℃ ライトスタンドの下 60% 赤

(2) 7℃ 電気をつけた部屋の明るさ 60% 赤

<結果>

番号 36 31 24 18 43 13 平均

(1) x x x x x x x

番号 2 47 16 18 19 23 28 平均

(2) x x 47.5 x 62.6 68 x 52.7

実験③「周囲の色と体色変化の関係」

<条件> (1) 27℃ 電気をつけた部屋の明るさ 60% 黒

(2) 7℃ 電気をつけた部屋の明るさ 60% 黒

<結果>

番号 44 50 42 24 37 35 平均

(1) 61.6 55.8 48.2 31.7 45.7 34.9 39.5

番号 10 1 3 4 14 12 平均

(2) x x x x x x x

実験④「気温と体色変化の関係」

<条件> (1) 27℃ 電気をつけた部屋の明るさ 60% 赤

(2) 7℃ 電気をつけた部屋の明るさ 60% 赤

<結果>

番号 25 2 39 28 45 48 平均

(1) 49.5 x x x x x x 49.5

番号 31 22 16 30 11 9 平均

(2) x x x x x x x

実験⑤「天候の有無と体色変化の関係」

<条件> (1) 27℃ 電気をつけた部屋の明るさ 60% 天候 黒

(2) 7℃ 電気をつけた部屋の明るさ 60% 天候 赤

<結果>

番号 17 22 5 6 47 41 平均

(1) 15.6 9 11 42 7.6 20.5 15.5

番号 9 36 32 16 22 14 平均

(2) 22.5 38 53.2 24 35.9 42 36.7

最終考察

結果より、気温 25~27℃、明るさは部屋
の電気、湿度 50%前後、

周囲の色は黒色、天候がある環境でア
マガエルは体色変化を早く行う。

一番影響を与える要因は周囲の色。

展望

・一つ一つの実験回数の不足

・餌量だけでなく土や水の材料でも実験する

・10℃と 27℃の間の 18℃前後も実験する

・体色の変化にどのくらい影響を与えない
頻度で実験する

・アマガエルの生体の経緯・年齢を区別して実
験する

・観察個体数 (50 匹) をさらに増やす。

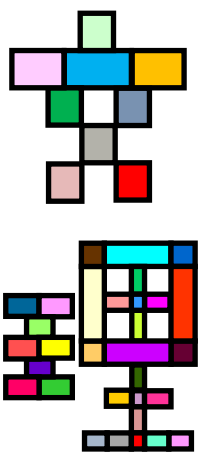


私達の研究分野は生物でアマガエルを合計70匹近く採集し、1匹1匹個体番号をふり、区別して約半年間実験し続けました。生体の採集から管理、維持、更には実験内容や考察を決めるのには苦難の連続でした。しかし、それらの壁にぶつかるごとに班員と先生に相談し、考え、試行錯誤することで本番の発表では奨励賞をいただくことができました。

私達はみらい学を通してひたむきに努力する力、全体を見通す力、何よりも何故この結果が得られるのだろうと考える力を培えたと自負しています。成長の機会を与えてくれたみらい学に本当に感謝しています。



中学生の時は、生徒だけで本格的に研究する機会がなく、高校に入りたての頃は、プレゼンテーションや研究に自信がありませんでした。しかし2年間のみらい学で、附属中出身の生徒にアドバイスをもらったり、友達と研究を進めたりしていく中で、研究のプロセスやデータの分析方法を理解できるようになり、苦手だったパソコン作業にも慣れることができました。京都で行われたサイエンスフェスタでは、他校の生徒の研究を見て圧倒され、自分の研究が未完成なことを痛感しました。今後また大学で研究する機会があると思うのでそこで生かしたいです。



私たちの班では、いろいろな方の話を聞く度に影響され、なかなかテーマが定まらず右往左往する状況が長く続いてしまいました。しかし、たくさんの壁にぶつかったり悩んだりすることがみらい学の魅力の1つなのではないかと思います。悩んだ分だけ成果も出てきたからです。本番では、私たちが思いつかなかった意見もたくさんいただき、そんな考え方もあったのかと気づくことが多く、とても充実したポスター発表になりました。計画性・コミュニケーション能力・分析力などみらい学で得た力はこれからの大きな糧になりました。



私たちはみらい学では珍しい、コンピュータシミュレーションによる研究を行いました。やり方がなかなかはっきりせず、時間に追われながらなんとか仕上げました。ツールの使い方やデータの扱い方などを自分で一つずつ学んでいくのは大変でしたが、成長も大きいと感じました。テーマ自体は身近なもののですが、そこから専門的な領域まで掘り下げていくのは、とても楽しいものでした。校内やサイエンスフェスタでの発表では、講評で評価できるところ、改善すべきところが明確になりました。とてもよい経験になったと思います。



自分の興味ある分野を研究することができ、充実した活動期間でした。長期間の研究活動は初めての経験で、実験で思ったような結果が得られず行き詰まることもありましたが、1年生のときのみらい学で学んだことを生かしたり、他の研究発表班と意見を交流したり、多くの先生からアドバイスをいただいたりして、乗り越えることができました。今回の活動を通して、データの正確性や得られた結果をさまざまな視点から見る大切さを知り、大量の情報を読み取る力を求められる今後に活かせる、貴重な体験をすることができました。

[illegible]

11月7日(木)文理科学科「みらい学」の集大成である研究発表会を開催しました。人文・社会・自然科学等の多様な分野での研究を通して、論理的思考力や課題解決力、コミュニケーション能力の向上を目指しています。

〈各班の発表テーマ〉

- 1班(生物)「アマガエルの体色変化と周囲の環境の関連関係について」
- 2班(生物)「養液中の金属イオンによる植物の発育の変化」
- 3班(生物)「野菜に味をつけたい」
- 4班(生物)「低圧環境での植物栽培」
- 5班(生物)「アリは本当に甘いものが好きなのか～甘いもの以外では何が好きか～」
- 6班(生物)「乳酸菌と健康」
- 7班(物理)「耐衝撃スマートフォンケースのよりよい構造を探る」
- 8班(化学)「みんなが知らないダニエル電池」
- 9班(化学・食品)「カレーを腐りにくくするには」
- 10班(化学)「合成界面活性剤が及ぼす自然環境への影響」
- 11班(化学)「紙の変色を防ぐには」
- 12班(食品・化学)「米粉 de スポンジケーキ」
- 13班(化学)「さまざまな素材によるろ過の性能の違い」
- 14班(地域活性)「福知山のかかるたで地域の魅力発信！」
- 15班(地域防災)「なぜ回覧板は使われ続けているのか」
- 16班(心理)「血液型により作業に差は出るのか」
- 17班(視覚)「色が及ぼす体温への影響」
- 18班(音と心理)「音が人間の単純作業に及ぼす影響について」